



各 位

上場会社名 東北特殊鋼株式会社  
代表者 代表取締役社長 山口 桂一郎  
(コード番号 5484)  
問合せ先責任者 業務部長 佐藤 高彰  
(TEL 0224-82-1010)

### 連結業績予想の修正ならびに個別業績見込み および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年1月30日に公表した平成30年3月期通期の連結業績予想および配当予想を修正いたしましたのでお知らせするとともに、個別業績におきましては開示しておりませんでした、前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 連結業績予想の修正、個別業績見込みについて

##### ●連結業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 20,200	百万円 2,400	百万円 2,460	百万円 1,750	円 銭 232.43
今回修正予想(B)	20,400	2,540	2,660	1,900	252.36
増減額(B-A)	200	140	200	150	
増減率(%)	1.0	5.8	8.1	8.6	
(ご参考) 前期実績 (平成29年3月期)	18,709	2,266	2,347	1,649	219.10

##### ●個別業績見込みについて

平成30年3月期通期個別業績見込み（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円 15,660	百万円 1,331	百万円 1,483	百万円 1,052	円 銭 139.81
当期実績見込み(B)	17,100	1,770	1,960	1,440	191.26
増減額(B-A)	1,439	438	476	387	
増減率(%)	9.2	33.0	32.2	36.8	

#### 通期連結業績予想修正の理由

売上高につきましては、概ね前回予想の通りとなる見通しであります。

一方、利益面につきましては、内製化や歩留り向上をはじめとした原価低減活動の推進、為替換算上の影響等により前回予想を上回る見通しであります。

#### 通期個別業績見込みの前期実績との差異理由

売上高につきましては、自動車および半導体業界向けが好調に推移しました結果、前期実績を上回る見通しであります。

また、利益面につきましては、売上増に伴う利益の増加に加え、内製化や歩留り向上をはじめとした原価低減活動の推進、為替換算上の影響等により前期実績を上回る見通しであります。

## 2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成29年10月27日発表)	—	13.00	—	12.00	25.00
今回修正予想	—	—	—	14.00	27.00
当期実績	—	13.00	—		
前期(平成29年3月期)実績	—	10.00	—	12.00	22.00

(注) 当第2四半期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 創業80周年記念配当3円00銭

#### 修正の理由

当社は、財務体質と経営基盤の強化を図りつつ、業績に裏打ちされた成果の株主還元を基本方針としております。

平成30年3月期の期末配当予想につきましては、上記の基本方針および今回の連結業績予想の修正ならびに個別業績等を踏まえ、前回予想に比べ2円増配の1株当たり14円に修正いたします。

なお、期末配当については、平成30年6月開催予定の定時株主総会の決議により正式に決定する予定であります。

※上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをお含みおきください。

以 上